

◎ 森林資源の活用を

問 わが市の森林整備の状況と竹林繁茂防止の対策は。

答 平成21年度の実績は、下刈りが1.31ha、間伐が5.69ha、枝打ちが0.54haである。竹林は約8haあり、大半が民有地であり、竹林対策を講じるには、所有者等の承諾が必要であるが、鋭意取り組んでいきたい。

◎ 結婚活動(婚活)

支援の取り組みは

問 少子化対策などの点から婚活支援に取り組んでいく考えは。

答 社会福祉協議会が推進する相談活動の充実や出逢いの場の創出を、引き続き支援していく。市が行う様々なイベントを通して、出逢いの機会が生まれることを期待する。何らかの形で協力・支援していくことを検討する。

◎ 若者のひきこもりの現状と対策はどうか

問 ひきこもりの若者がふえている。本市での現状と対策はどうか。

答 東京都でひきこもりの方は約2万5千人と推定され、510人に1人とされ、当市でも同様の数値が見込まれる。市では、子ども・若者支援地域協議会を設置し、ひきこもりの方や家族を支援していく。



繁茂する竹林

◎ 教育施設の維持管理の取り組みはどうか

問 定期的な修繕を重ね、良好な教育環境を効率的に確保することが必要と考えるが。

答 学校施設の維持保全については、施設・設備の改修や修繕を適切に行っているが、大規模な修繕も見込まれる。このため、財政状況を踏まえ、袋井市教育施設整備10箇年計画を見直し、計画的な教育施設整備を進めていきたい。

◎ 歯の健康づくりの取り組みはどうか

問 歯科健康対策を推進することが求められていることを、どう捉えているか。

答 歯の健康は、全身の健康を保ち、食事や会話を楽しむことによる、生活の質を確保するための重要な要素であることから、ライフステージにあった指導をしていく。

◎ ペットボトル症候群の取り組みはどうか

問 清涼飲料水に含まれる砂糖の量など、身近な食品の本当の姿を、子供たちに知らせる取り組みが必要と考えるが。

答 目で見て分かりやすいように、ペットボトル中の砂糖量を提示して、自分の食生活を見直し、糖尿病などの生活習慣病にならないよう指導を行っている。



ペットボトル中の砂糖量の展示